



いざという時に備える 消防訓練大会

6月23日 駅前大通

当別消防署および消防団の主催により、当別駅前を会場に消防訓練大会を開催。実際の現場さながらに、火災や事故に対処する実地訓練を行い、当別消防署、消防団、自主防災組織の約180名が参加しました。

放水訓練では、参加した団員らが、きびきびとした身のこなしでホースを取り扱い、この大会に向けて練習してきた成果を見事に発揮していました。

災害の発生時には、地域で活動する消防団が迅速に行動していますが、今後もより一層重要な役割を果たすことが求められています。



守ろう大切な緑 弁華別中学校

6月24日 苫小牧市

(社)国土緑化推進機構主催の全日本学校関係緑化コンクールの「学校林等活動の部」で、弁華別中学校が、特選の農林水大臣賞に輝きました。

弁華別中学校の生徒が日頃行ってきた、植栽、枝打ち、清掃といった積極的な緑化活動が評価されたもので、6月24日に苫小牧市で開催された、第58回全国植樹祭式典会場で授賞式が行われ、代表の生徒が出席しました。



収穫が楽しみ 田植え体験学習

5月26日 水田発祥の地

毎年、水土里ネット当別が当別水田発祥の地で行っている“田んぼの学校～田植え体験学習”を、今年は北栄町子ども会の児童を対象に行いました。

稲の名前や植え方について説明を受けた後、素足になっておそろおそろ田んぼに入ると、温かい泥の感触に「気持ち悪い」と発する子もいましたが、すぐに慣れ、みんな楽しそうに苗を植えていきました。秋には、これらの体験をきっかけに子供達が農業に対して興味を抱いてくれるようにと稲刈りが予定されています。